

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with
Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、
高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：住友大阪セメント株式会社 様

開催場所：須崎市神田

「住友大阪セメント
～須崎 未来を拓く森」

開催日：令和2年2月15日（土）

参加者数：43名

（住友大阪セメント様、須崎市、
須崎地区森林組合、高知県）



令和2年2月15日（土）に、住友大阪セメント株式会社様、須崎市、高知県による交流活動が行われました。

開会式では、住友大阪セメント株式会社高知工場長明代知也氏、須崎市長楠瀬耕作氏から、ご挨拶いただきました。

<開会式の様子>



住友大阪セメント株式会社
明代知也高知工場長



楠瀬耕作須崎市長



開会式の後には、間伐体験です。森林組合職員、高知県須崎林業事務所職員指導のもと、ノコギリを使って社員の方々が交代しながら切り進めていきます。木が倒れず瞬間は、迫力満点でそれぞれの班から興奮の声が上がっていました。





間伐体験の後には、森林組合職員によるデモンストレーションが行われました。チェーンソーで伐倒した間伐材をグラップルという機械で集め、ハーベスタという機械で枝と間伐材を分け、均等な長さに切り分けていきました。

普段なかなか見ることのない作業に、社員の皆様も興味津々の様子でした。



作業終了後は、車で港へ移動後、待ちに待った昼食会です。地元の方が作ってくださった魚介たっぷりのお汁、鯛飯、お刺身をいただきました。新鮮でボリュームも満点な食事に皆さん大満足の様子でした。



森光双子大敷組合長による御挨拶



昼食会終了後、須崎地区森林組合長細木啓延氏による閉会の御挨拶の後、本年の交流事業は終了となりました。

参加された皆様、お疲れ様でした！また来年もお待ちしております。

人が森を助ける。
森が人を助ける。

